

# 特定相談支援事業等のご案内

平成27年4月以降、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス及び児童福祉法に基づく障害児通所支援を利用する場合には、サービス等利用計画・障害児支援利用計画（以下「サービス等利用計画等」といいます。）を必ず作成することになります。

このため、川崎市内においても指定特定相談支援事業所・指定障害児相談支援事業所（以下「指定特定相談支援事業所等」といいます。）の拡大が喫緊の課題となっております。

ぜひ、こちらのご案内をご確認いただき、指定特定相談支援事業所等の開設についてご検討いただけますようお願い申し上げます。

（※なお、障害児相談支援事業については特定相談支援事業の取り扱いを準用しております。）

## 特定相談支援事業

### ①基本相談支援

地域の障害者等の福祉に関する様々な問題について、障害者、障害児の保護者、介護者からの相談に応じ、必要な情報の提供及び指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整等を行います。

（※委託相談支援とは異なります。川崎市の委託相談支援は、障害者相談支援センターとして実施しています。）

モニタリングの実施頻度は、区役所・支所が決定します。  
（1ヶ月～1年ごとと対象者によって幅がありますが、多く想定されるのは6か月ごとです。）

### ②計画相談支援

#### (1) サービス利用支援

（※計画作成）1611単位

- 支給決定や支給決定の変更前にサービス等利用計画案を作成します。
- 支給決定や支給決定の変更後に、指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整を行い、サービス等利用計画を作成します。

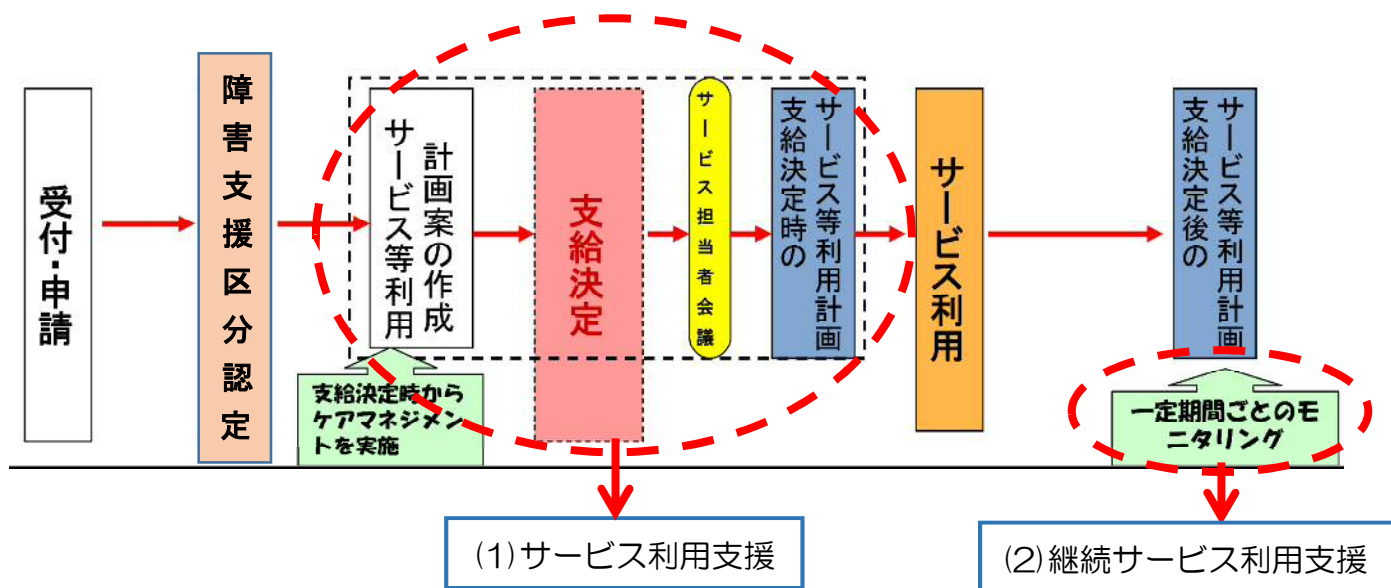
#### (2) 継続サービス利用支援

（※モニタリング）1310単位

- 一定期間ごとに、障害福祉サービス等の利用状況の検証を行い、サービス等利用計画の見直しを行います。
- 指定障害福祉サービス事業者等との連絡調整を行い、必要に応じて利用者に支給決定や変更に係る申請を勧奨します。

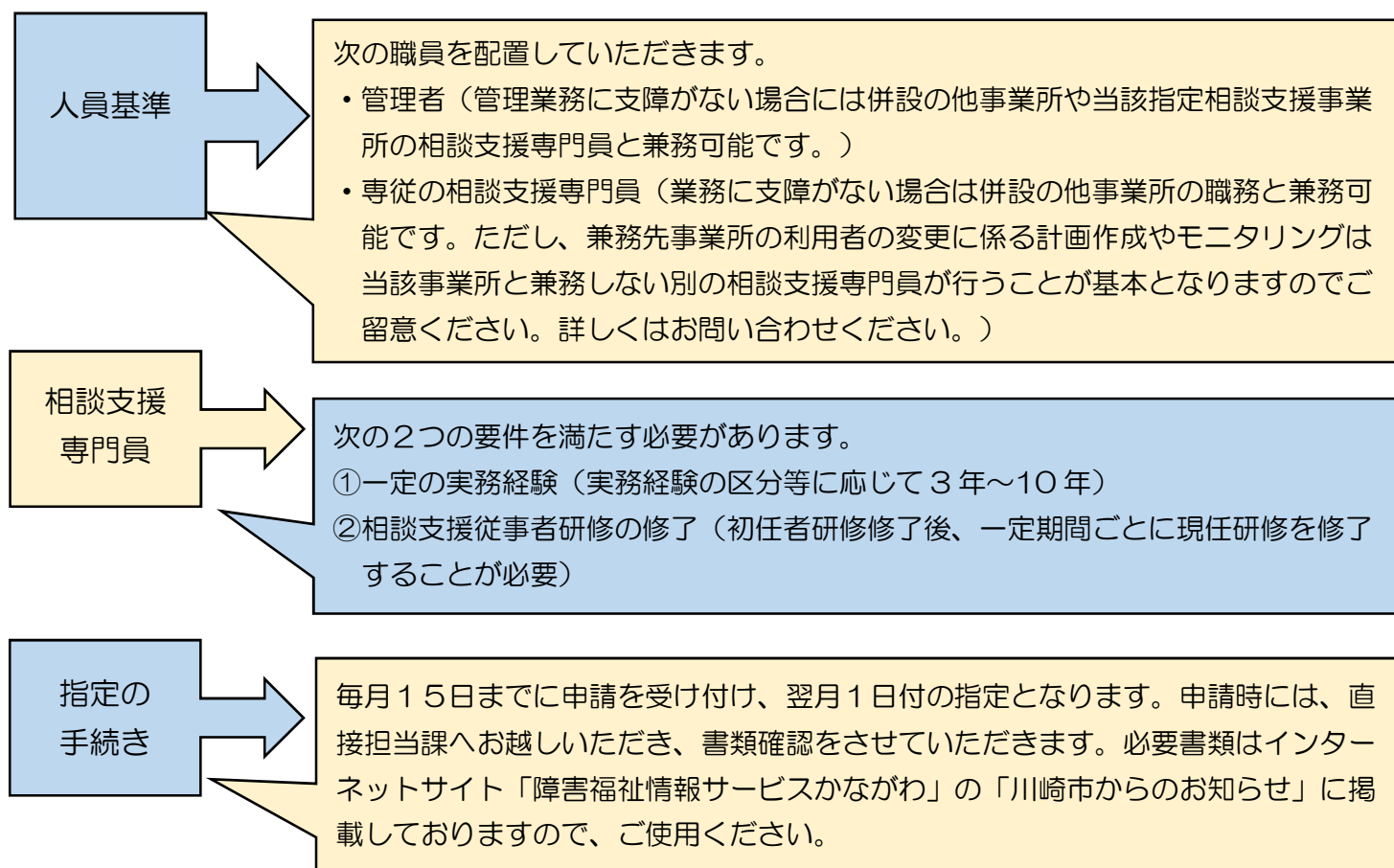
**特定相談支援事業 = ①基本相談支援 + ②計画相談支援**

## 【支給決定の流れ】



※その他、随時「基本相談支援」を実施していただきます。

## 【指定手続き関係】



### 【お問い合わせ先】

○相談支援の運用に関すること

川崎市健康福祉局障害計画課地域支援・療育係 TEL：044-200-3796

○相談支援事業所の指定に関すること

川崎市健康福祉局障害計画課指定・指導担当 TEL：044-200-2927

## 1 平成27年9月までの計画相談実績

障害者総合支援法分(障害者)					児童福祉法分(障害児)				
障害福祉サービス等受給者数 a	計画作成済み人数 b	bのうち		達成率 b/a (%)	障害児通所支援受給者数 c	計画作成済み人数 d	dのうち		達成率 d/c (%)
		bのうちセルフプラン	bのうち代替プラン				dのうちセルフプラン	dのうち代替プラン	
6,346	3,507	283	850	55.3%	2,049	1,693	284	46	82.6%

\*厚生労働省の定期的な調査から、進捗状況（実績数）を報告したもの。

## 2 平成27年9月までの指定特定相談支援事業所数

川崎	幸	中原	高津	宮前	多摩	麻生	合計
10	7	8	12	10	11	11	69

## 3 現状の課題

今後、計画相談を必要とする受給者への対応

(1)当面、計画相談を必要とする受給者

- ・障害者a-b = 2,839 人
- ・障害児c-d = 356 人 合計 3,195 人

(2)計画相談を必要とする受給者への当面の対応

指定特定相談支援事業所において、サービス等利用計画が作成できる目途が立たない場合の暫定的な措置として、区役所で代替プラン(経過的セルフプラン)を作成する。

(3)代替プランの性質

代替プランは暫定的な措置のため、いずれか指定特定相談支援事業者に引き継ぐものである。

(4)指定特定相談支援事業者の体制の整備

代替プランの引継及び新規受給者の計画作成の担い手として、事業所数の拡大を進める必要がある。

※参考 1事業所あたりの計画作成数実績 47件(平成27年9月末までの実績)

⇒ **指定特定相談支援事業所の開設について、ぜひ、ご検討をお願いいたします。**